

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	福祉文化会館		文化振興課	
施設所在地	茨木市駅前四丁目7番55号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年5月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、社会福祉及び文化教養の充実向上を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため。			
施設概要	敷地面積	1751 m ²	延床面積	6940 m ²
	竣工年月	昭和56年5月31日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附属設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	文化ホール(1室)、会議室(8室)、楽屋(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(2.65m ² 4台)		
	備考	併設施設:水道部事務室、茨木市社会福祉協議会事務室、ボランティアセンター 更生保護サポートセンター、母子福祉会売店		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	298日		
	備考	4/25から6/20までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
文化ホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	221	215	109	172	140	215
		稼働率	68.0%	70.5%	39.4%	62.3%	50.5%	63.0%
各会議室の利用(8室)	同上	利用日数	2,375	2,069	1,688	1,891	1,810	2,200
		稼働率	85.5%	78.7%	72.3%	76.9%	75.8%	78.5%
年間 利用 数		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度			
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	242,629	236,041	228,639	232,375	229,047	98.6%	227,751
		委託費	101,832	99,805	105,785	111,212	107,989	97.1%	112,972
		光熱水費	42,701	40,950	37,466	41,630	40,818	98.0%	41,630
		給与手当	26,710	26,684	23,860	27,084	26,540	98.0%	29,118
		修繕費	31,850	25,406	18,282	10,472	14,282	136.4%	7,920
		手数料	7,437	8,709	8,255	8,340	7,149	85.7%	8,308
		租税公課	8,589	8,202	9,150	9,104	8,749	96.1%	9,306
		減価償却費	3,303	3,029	3,029	3,832	3,829	99.9%	1,000
		賃金	4,089	7,133	9,696	6,199	6,440	103.9%	4,385
		福利厚生費	5,789	5,713	5,575	5,912	6,177	104.5%	5,925
		消耗品費	2,760	3,711	1,629	2,634	2,167	82.3%	1,621
		賞与引当金繰入額	1,996	1,776	1,918	1,702	1,983	116.5%	1,912
		賃借料	1,170	823	861	909	819	90.1%	1,306
		退職給付費用	1,120	1,169	1,069	940	938	99.8%	928
		消耗什器備品費	2,187	1,750	975	1,100	76	6.9%	110
		その他	1,096	1,181	1,089	1,305	1,091	83.6%	1,310
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	
指定管理業務	収入	総収入額	247,181	229,437	229,973	231,375	224,143	96.9%	226,751
		指定管理料	190,000	187,765	190,140	190,140	190,140	100.0%	190,140
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		利用料収入	22,758	19,575	13,481	20,252	16,656	82.2%	18,000
		利用料収入 (市民総合センター)	23,425	19,503	11,686	20,112	14,717	73.2%	18,000
		雑収入等	1,135	872	416	871	703	80.7%	611
補償金	9,863	1,722	14,250	0	1,927		0		
収入—支出		4,552	▲ 6,604	1,334	▲ 1,000	▲ 4,904	490.4%	▲ 1,000	
自主事業	総支出額	81,204	79,016	64,990	85,242	89,775	105.3%	93,785	
	総収入額	77,249	81,714	66,131	82,782	88,483	106.9%	93,785	
	収入—支出	▲ 3,955	2,698	1,141	▲ 2,460	▲ 1,292	52.5%	0	
【全体】収入—支出		597	▲ 3,906	2,475	▲ 3,460	▲ 6,196	179.1%	▲ 1,000	
市	支出	総支出額	199,863	189,487	204,390	190,140	192,067	101.0%	190,140
		指定管理料	190,000	187,765	190,140	190,140	190,140	100.0%	190,140
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		補償金	9,863	1,722	14,250	0	1,927		0
	収入	総収入額	253	59	27	27	27	100.0%	27
		目的外使用料収入	253	59	27	27	27	100.0%	27
				(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	
					0			0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	回収数/配布数	887/887 枚
	意見箱・メール	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	件数	887(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	921/921 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	921(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	87/87 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	87(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
部屋利用料が高め	市民総合センターに比べ、会館の設立も古く老朽化進んでいる為、利用料は低く設定されている
WiFiのルーターの貸し出しがあるのがよい。	令和2年度よりWi-Fiの貸出しを開始
照明器具の修繕をお願いします。前後別に消灯したいです。(前回も同意分を記載)	令和6年6月に閉館が決まっている為、大規模修繕の予定無し
演台など会議室設備として使用したい。別料金はおかしい。	附帯設備の備品や料金は条例にて制定されて対応は困難。意見を市に報告する形で対応。
トイレの設備が改善されると嬉しい 便座が冷たい	令和6年6月に閉館が決まっている為、大規模修繕の予定無し

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	879	714	152	12	1	
				81%	17%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	913	762	141	6	4	
				83%	15%	1%	0%	
	現指定管理者	R1	84	63	18	2	1	
				75%	21%	2%	1%	
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	874	691	165	15	3	
				79%	19%	2%	0%	
	現指定管理者	R2	904	726	155	18	5	
				80%	17%	2%	1%	
	現指定管理者	R1	83	59	19	3	2	
				71%	23%	4%	2%	
照明及び空調設備について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	877	685	167	22	3	
				78%	19%	3%	0%	
	現指定管理者	R2	909	721	160	22	6	
				79%	18%	2%	1%	
	現指定管理者	R1	82	54	16	9	3	
				66%	20%	11%	4%	
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	877	716	147	13	1	
				82%	17%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	912	766	139	4	3	
				84%	15%	0%	0%	
	現指定管理者	R1	81	61	18	1	1	
				75%	22%	1%	1%	
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	875	681	184	9	1	
				78%	21%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	909	727	170	10	2	
				80%	19%	1%	0%	
	現指定管理者	R1	83	58	19	4	2	
				70%	23%	5%	2%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年11月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次・年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシート の該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナウイルス感染症対策による制限や休館が続いたが、要請内容への理解も進み増加傾向にある。	
		市評価	A	所見	緊急事態宣言発出に伴う施設の休館の影響があるものの、年間を通して概ね安定した利用実績を残した。新型コロナウイルス感染症に対する世間の認識および行動の変化の影響もあることから、一概に増加ということはないものの、前年度の利用実績から大きく改善が見られた。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	B	所見	コロナウイルス感染症の影響があるなか、感染症対策を行い、前年度よりも利用料金収益は増収となったが、コロナ禍前の使用率までには至らず、茨木市からの補償金を充当しても減収となった。また、施設の修繕が老朽化に伴う突発的なもの、緊急性の高いものがあったため、費用が予算よりも増えた結果、収支は赤字となった。	
		市評価	B	所見	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により見込んだ利用料金等の収益が得られない中、費用の低減に努めているものの、収支としては赤字決算となった。修繕料等については最小限にとどめているものの、委託費のように毎年増加傾向にあるものもあり改善の余地があった。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	主にアンケートで把握している。閉館が決まっているため必要最小限のみの対応を行う。	
		市評価	A	所見	一昨年度より、貸出時のカギやチェックリストにアンケート用紙に添付する形に改善を行ったことにより、回答数が大きく改善されており、昨年度も引き続き良好な回答数を維持している。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定内容に基づき適正な管理運営を行っている。
			市評価	A	所見	施設の管理については大きな破綻もなく安定して運営ができています。過去に改善を行った部分についても変わらず維持できており特段の問題は見受けられない。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、感染症拡大により一部を中止したが、感染症対策を丁寧に行い舞台公演を実施した。
			市評価	A	所見	年度初頭から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業の実施が困難な時期もあった中で、比較的例年に近い数の事業開催を達成しており、中止数も最小限にとどめている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 令和3年度は、茨木市の施設予約システムが統合された1年目となったが、職員のシステム経験値が高いため、施設の管理運営はスムーズに対応できた。館の老朽化に伴う突発的な修繕が発生する中、利用者サービスの低下を招かないよう努めた。
	市評価	A	所見 年度初頭より緊急事態宣言が発出され、施設が休館になるなど運営に多大な影響が生じている中、年度後半以降にかけて利用状況にも改善の兆しが認められ、最終的に一定の利用実績を上げることが出来た。収入減や委託人件費等費用の影響による赤字決算となった経営面については改善の余地があるものの、費用の圧縮にも努めている形跡が認められ、今後に期待ができるものと判定しこの評価とした。

令和3年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		市民総合センター		文化振興課
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に資するため。			
施設概要	敷地面積	3805 m ²	延床面積	10615 m ²
	竣工年月	平成元年10月16日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附属設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	センターホール(1室)、多目的ホール(1室)、会議室等(12室)、和室(1室)、楽屋(2室)、控室(1室)		
	目的外使用備考	喫茶、食堂(134.69m ²)、自動販売機設置(1.068m ² :2台) 併設施設:教育センター事務室、消費生活センター事務室、食堂		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時まで		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	298日		
	備考	4/25から6/20までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次総合計画関連取組	章	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	センターホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	229	209	131	170	140	230
			稼働率	76.1%	70.4%	53.9%	69.7%	54.7%	75.4%
	多目的ホールの利用	同上	利用日数	210	180	142	158	150	185
			稼働率	65.4%	57.3%	52.8%	55.6%	55.8%	56.0%
	各会議室の利用(15室、平成28年度以降は12室)	同上	利用日数	3,046	2,732	2,223	2,401	2,307	2,915
			稼働率	73.6%	69.2%	62.6%	67.0%	64.9%	69.7%
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者			
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度			
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額			
指定管理業務	支出	総支出額	242,629	236,041	228,639	232,375	229,047	98.6%	227,751	
		委託費	101,832	99,805	105,785	111,212	107,989	97.1%	112,972	
		光熱水費	42,701	40,950	37,466	41,630	40,818	98.0%	41,630	
		給与手当	26,710	26,684	23,860	27,084	26,540	98.0%	29,118	
		修繕費	31,850	25,406	18,282	10,472	14,282	136.4%	7,920	
		手数料	7,437	8,709	8,255	8,340	7,149	85.7%	8,308	
		租税公課	8,589	8,202	9,150	9,104	8,749	96.1%	9,306	
		減価償却費	3,303	3,029	3,029	3,832	3,829	99.9%	1,000	
		賃金	4,089	7,133	9,696	6,199	6,440	103.9%	4,385	
		福利厚生費	5,789	5,713	5,575	5,912	6,177	104.5%	5,925	
		消耗品費	2,760	3,711	1,629	2,634	2,167	82.3%	1,621	
		賞与引当金繰入額	1,996	1,776	1,918	1,702	1,983	116.5%	1,912	
		賃借料	1,170	823	861	909	819	90.1%	1,306	
		退職給付費用	1,120	1,169	1,069	940	938	99.8%	928	
		消耗什器備品費	2,187	1,750	975	1,100	76	6.9%	110	
		その他	1,096	1,181	1,089	1,305	1,091	83.6%	1,310	
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)
指定管理業務	収入	総収入額	247,181	229,437	229,973	231,375	224,143	96.9%	226,751	
		指定管理料	190,000	187,765	190,140	190,140	190,140	100.0%	190,140	
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)
		利用料収入	23,425	19,503	11,686	20,112	14,717	73.2%	18,000	
		利用料収入 (福祉文化会館)	22,758	19,575	13,481	20,252	16,656	82.2%	18,000	
		雑収入等	1,135	872	416	871	703	80.7%	611	
		補償金	9,863	1,722	14,250	0	1,927		0	
	収入—支出	4,552	▲ 6,604	1,334	▲ 1,000	▲ 4,904	490.4%	▲ 1,000		
自主事業	支出	総支出額	81,204	79,016	64,990	85,242	89,775	105.3%	93,785	
		総収入額	77,249	81,714	66,131	82,782	88,483	106.9%	93,785	
		収入—支出	▲ 3,955	2,698	1,141	▲ 2,460	▲ 1,292	52.5%	0	
	【全体】収入—支出	597	▲ 3,906	2,475	▲ 3,460	▲ 6,196	179.1%	▲ 1,000		
市	支出	総支出額	199,863	189,487	204,390	190,140	192,067	101.0%	190,140	
		指定管理料	190,000	187,765	190,140	190,140	190,140	100.0%	190,140	
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)
		補償金	9,863	1,722	14,250	0	1,927		0	
	収入	総収入額	4,134	3,411	1,442	3,165	1,499	47.4%	927	
		目的外使用料収入	4,134	3,411	1,442	3,165	1,499	47.4%	927	
				(ローズ、観光協 会、自販機使用 会)	(ローズ、観光協 会、自販機使用 会)					

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	回収数/配布数	905/905 枚
	意見箱・メール	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	件数	905(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	848/848 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	848(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	150/150 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	150(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
開場時間の5分前にはカギを開け、開場準備を整えて頂きたいです。	仕込みやリハーサルが終了し、準備が整ってから毎日舞台の連絡を待ち開場している。その旨主催者へ伝えている。
楽屋の更衣室&トイレがなく不便。	楽屋＝更衣室としている。楽屋内にはトイレはないが同フロアにあり、楽屋内にフロア図を設置済み。
カギがしまりにくい。	304号室と思われる。ドアノブの形状が特殊なため、貼り紙にて施錠方法を案内済み。
いつもありがとうございます。安心して利用しております。鏡少し見にくい時があります。鏡をふく乾いた布でもいいのであるとたすかります。	要望に基づき拭取用の布を設置。
トイレが昭和すぎでせめて一室洋式ほしい。	地下～4階まで洋式トイレあり。設置中の洋式表示に剥がれがないか確認済。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
1	現指定管理者	R3	893	748	132	11	2		
				84%	15%	1%	0%		
	現指定管理者	R2	837	698	124	12	3		
				83%	15%	1%	0%		
現指定管理者	R1	138	72	33	18	15			
				52%	24%	13%	11%		
室内の設備や貸出機材について								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
2	現指定管理者	R3	884	721	152	9	2		
				82%	17%	1%	0%		
	現指定管理者	R2	823	665	137	16	5		
				81%	17%	2%	1%		
現指定管理者	R1	135	68	33	19	15			
				50%	24%	14%	11%		
照明及び空調設備について								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
3	現指定管理者	R3	895	709	158	23	5		
				79%	18%	3%	1%		
	現指定管理者	R2	834	650	158	20	6		
				78%	19%	2%	1%		
現指定管理者	R1	134	64	36	19	15			
				48%	27%	14%	11%		
事務職員・ホールスタッフの対応について								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
4	現指定管理者	R3	893	750	126	10	7		
				84%	14%	1%	1%		
	現指定管理者	R2	835	688	129	12	6		
				82%	15%	1%	1%		
現指定管理者	R1	137	78	34	8	17			
				57%	25%	6%	12%		
施設全体の総合的な印象について								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
5	現指定管理者	R3	894	715	164	10	5		
				80%	18%	1%	1%		
	現指定管理者	R2	836	657	162	10	7		
				79%	19%	1%	1%		
現指定管理者	R1	136	73	38	10	15			
				54%	28%	7%	11%		

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
点検時期		市評価		A	所見	
毎年11月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次・年度末						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業		館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
市評価			A	所見		

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナウイルス感染症対策による制限や休館が続いたが、要請内容への理解も進み増加傾向にある。	
		市評価	A	所見	緊急事態宣言発出に伴う施設の休館の影響があるものの、年間を通して安定した利用実績を残した。新型コロナウイルス感染症に対する世間の認識および行動の変化の影響もあることから、一概に増加ということはいえないものの、前年度の利用実績から大きく改善が見られた。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	B	所見	コロナウイルス感染症の影響があるなか、感染症対策を行い、前年度よりも利用料金収益・チケット収益は増収となったが、コロナ禍前の使用率までには至らず、茨木市からの補償金を充当しても減収となった。また、施設の修繕が突発的なもの、緊急性の高いものがあつたため、費用が予算よりも増えた結果、収支は赤字となった。	
		市評価	B	所見	昨年度に比べ事業実施については改善の兆しが見受けられるものの、休館の影響もあり施設の利用は例年を下回った。修繕料等、費用の低減に努めているものの、委託費のように毎年増加傾向にあるものもあり、改善の余地があるとした。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズの把握を行い、応じたサービスの提供を行っている。	
		市評価	A	所見	一昨年度より、貸出時のカギやチェックリストにアンケート用紙に添付する形に改善を行ったことにより、回答数が大きく改善されており、昨年度も引き続き良好な回答数を維持できており、対応可能な要望については速やかに対応を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定書や公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。令和3年度は空調機・電話設備の更新、発電設備の内部更新を行った。
			市評価	A	所見	施設の管理については大きな破綻もなく安定して運営ができています。過去に改善を行った部分についても変わらず維持できており特段の問題は見受けられない。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、感染症拡大により一部を中止したが、感染症対策を丁寧に行い舞台公演を実施した。
			市評価	A	所見	年度初頭から新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業の実施が困難な時期もあつた中で、比較的例年に近い数の事業開催を達成しており、中止数も最小限にとどめている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	令和3年度は、コロナウイルス感染症の対策を講じ、1事業を除く主催事業を実施した。また、コロナ禍にあつて活動の縮小を余儀なくされた文化芸術団体等に文化振興制度事業(助成事業)を新たに展開し、鑑賞機会が減少する中、無料の公演を開催することで、市民への文化芸術に触れる機会を提供することができた。更に、3年度は茨木市の施設予約システムが統合された1年目となったが、職員のシステム経験値が高いため、施設の管理運営はスムーズに対応できた。
	市評価	A	年度初頭より緊急事態宣言が発出され、施設が休館になるなど運営に多大な影響が生じている中、年度後半以降にかけて利用状況にも改善の兆しが認められ、最終的に一定の利用実績を上げることが出来た。文化芸術に関する事業実施についても市の公演再開事業の受託をはじめ主催公演等も概ね予定通り実施できておりコロナ禍での運営としては比較的良好な結果となった。収入減や委託人件費等費用の影響による赤字決算となった経営面については改善の余地があるものの、費用の圧縮にも努めている形跡が認められ、今後に期待ができるものと判定しこの評価とした。